

# 川中島古戦場

## 周辺地図



長野市観光振興課



## 川中島古戦場史跡公園案内／図



【ボランティアガイドのご案内】  
川中島の戦い語りべの会  
TEL/FAX:026-284-7000

35 更北古戦場街道

拡大図

「川中島古戦場」バス乗り場  
(長野行)

「川中島古戦場」バス乗り場  
(松代行)

北駐車場  
3月～11月 8:30～21:00  
12月～2月 8:30～17:30  
普通車26台  
(内身障者用1台)  
大型車8台

南駐車場  
3月～11月 8:30～21:00  
12月～2月 8:30～17:30  
普通車119台  
(内身障者用4台)  
大型車3台

徳本上人六字名号碑  
(明治30年代まで首塚の上に建っていた)



デジタルマップは  
こちらから  
マップや解説のほか、360°パノラマ  
VR画像など、スマートフォンでお楽  
しみいただけます。



### 歴史ヲ紐解ク



【逆槐】 さかさきえんじゆ  
伝承では、この八幡社に信玄が本陣を構えた際、土塁の地固めに逆さに挿した槐がそのまま根付いて成長し

たものと伝えられる。旧八幡社の鬼門除けのご神木ともいわれる。



【首塚】 くびづか  
永禄4年の合戦のあと、武田方の海津城代高坂弾正が、一帯に散乱する戦死者の遺体を敵味方の区別なく手厚く葬った塚とされる。かつては付近に数

基あったというが、現存しているのは2基のみ。もう1基は八幡社の南200メートルの所にある。

【古井戸】 ふるいど  
現在八幡社境内西北の隅に蓋がされている井戸がある。真夜中になると、井戸底から戦死者の怨霊の悲鳴が聞こえるという。

【執念の石】 しゅうねんのいし  
信玄の助けに入った武田軍

【松籟と松】 しゅうらいとまつ  
八幡原の境内には現在でも大小の松の木が立っている。松風の音が戦場音のごとく聞こえる。これらの松はいずれも皆南西に傾いている。これは北国より来た越軍の攻勢がはやく、また強かつ

家臣・原大隅守が謙信を取り逃がした悔しさに、かたわらにあったこの石を槍で突き通したといわれる穴がある。

【逆麦(逆穂)】 さかさむぎ  
永禄4年の第4次の合戦では多数の死傷者が出たとされる。以降、古戦場周辺の妻の中には、首を切られた兵士の怨念がとりついて、穂の最上部の節から折れ曲がって下を向く麦穂が見られるようになったといわれている。

ためであるとか、南から来た甲軍に対する思慕の現れともいわれている。